

下線部和訳問題の解き方

松江北高校英語科

《出題の意図》「英語を日本語に置き換えることによって下線部の文法構造とその場面での単語の意味を示せ」

■下準備～これだけの五要素が必要だ！一つ欠けても…

重要

語彙力

→ 知らない単語・熟語があると訳せません。1行に知らない単語1個なら前後関係から判断可能。でも2個になると怪しくなる。3個になるともう完全に不可能です。語彙力を鍛えなさい！
→それぞれの語句に正しい訳語

構文把握力

→文の構造を見抜く力(文法)が重要です。どれが**主語(S)**でどれが**動詞(V)**なのか、何が**修飾語**なのかをきちんと把握する力が必要です。「家政婦は見た」(主語+動詞)をしっかりとらえましょう。
①節の数を確認 ②各節の構造=文型を把握 ③節どうしの接続関係を明確化

日本語の表現力

→英文の意味がわかってもそれを日本語で正しく表現できる力が必要です。わかりやすい日本語にできるかどうか、これも大きな学力です。一読して**意味不明の日本語はまず間違っている**ということです。

論理展開

→論理がどのように展開しているのか(抽象→具体)、「つなぎ語」に着目して読む必要があります。文と文の間に「だから」「しかし」「例えば」などの言葉を補うことができるようになったら本物です。

背景知識

→専門的な英文だと、ある程度の**背景的知識**がないと何を言っているのか理解できない場合があります。日頃の読書や、**新聞**を普段から注意して読んで仕込み(教養)をしておくことが大切です。

■問われているポイントを見極める～出題者は何を見ようとしているのか？

▲わざわざそこに下線が引かれるからには、**出題者が何か聞きたいポイント(出題者の意図)**があるはず。それをはずさないように！

《チェック項目》特に**動詞に関するミスは致命的！…主語、目的語、補語はきちんと取れているか？！修飾語、節はどこにかかるのか？**

- ①**文法上の構造**・・・どんな文法事項が問われているのか？仮定法、関係詞の後置修飾、分詞構文、同格、強調構文、無生物主語構文、倒置、省略、並列、挿入、共通構文、定型構文、など。→文構造を正確に反映した和訳になっているか？
- ②**単語・熟語の隠れた意味**・・・文構造がわかりやすいときには、見慣れたやさしい単語の中に**意外な意味**が隠れている場合もあるので要注意！(例) interest「利子」 safe「金庫」 mean「卑劣な」 minute「ささいな」 company「連れ」 term「期間」 →それぞれの語句に文脈に合う正しい訳語が与えられているか？
- ③**他の箇所との対応**・・・①②を考えてもうまく訳せないときには、文中の他の箇所との言い換えになっていて、その対応を考えることが大きなヒントになる場合もある。**前後への目配りが肝要だ！下線部分だけしか見ないようではダメ！**(京都大学の下線部は段落の中間から後半。この意味は?) →文脈を正しく把握できているか？

■下書きをしてみよう～まずはおおざっぱなつかみから→書いてあることがわかれば意識

《チェック項目》まずは**英文の構造に忠実な「直訳」を優先した上で、日本語として不自然ならば「意識」するのが基本方針だ！美しさより正しさを優先**

注意すべきポイントは三つ

- ①代名詞は基本的に、何を指すかを明示すること。ただししつこくならない限り。2度目の one's は「自分の」
- ②省略があれば、省かれた語を、しつこくならない範囲で補って訳す。前方に必ず省略語句は存在する。
- ③態(能動態・受動態)は自由に変えて訳してよい。分かりやすい方で。
- ④複数の修飾語がある場合、その訳順は原文通りである必要はない。
- ⑤格関係の of は、S V 関係(「…が」)、V.O 関係(「…を」)、所有関係(「…の」)、同格関係(「…という」)を訳に反映させること。
- ⑥分詞構文は接続詞の意味(「リフトジョージョー」)を訳に明確に盛り込むこと。
- ⑦並列や共通関係を明確にする→読点(「、」を効果的に使う) **ヒント** 前後に同じ形が存在する場合
- ⑧従属節が長いときは、先に主節を片づけてから訳し下るのが有効。
- ⑨比較は何と何を比べているのかを明確にすること(何と比べて「…より」?)。常にその意識が重要。
- ⑩英語では1文で書かれていても、長い場合には2文、3文の日本語に分けることも許される。わかりやすい訳文を心がける。
- ⑪セリフを訳すときは、その話し手の年齢、性別、職業、状況設定にふさわしい訳語を考えること。間接話法は直接話法に戻せ。
- ⑫簡単な単語(also, still, of, and, as など)に細心の注意を払うこと。意外なヒントが含まれている。
- ⑬「名詞モード」は「動詞モード」に戻して訳してみるとわかりやすい。《重要テクニク》
- ⑭抽象度の高い英文はその**具体例**を考えてみるとわかりやすい。(「具体的には…?」) cf. 京都大学の入試問題
- ⑮コンマ、コロン、ダッシュ、セミコロンにも意味がある。確認せよ！引用符(" ")も「いわゆる、世に言う」
- ⑯無生物主語構文は、副詞的に(「～で」)訳せ。cf. 「出川の鬼」
- ⑰訳語に行き詰まったら、派生語や反意語を考えたり語根からヒントを得る。
- ⑱カタカナ語はできる限り避けよ。相当語がなければ仕方ない。

重要

要確認

意味の通る日本語になっているか？

////////////////////// 答えはきみの人間性を映し出すもの! ////////////////////////

■できあがった答案を最終チェック～最後の確認を怠らないこと！読み返せ！分かりやすさ！

《チェック項目》【判別式】まずもう一度訳文を読み返してみ、意味が通るか？何を言っているのかよく分からなければそれは間違いということ

(悪い例)「その息子が、自分だけの他の才能はあるけれど親よりかなり知的に劣っている父親の英知に感銘を受けたことを私は覚えている」(何を言っているかさっぱり分からない!)

I remember being impressed by the wisdom of a father whose son was considerably less intellectual than his parent, though he had other abilities of his own.

→(良い例)「私はかつてある父親の賢さに感銘を受けた時のことを覚えている。その父親の息子は独特の才能を持っていたが、知力の点では父親よりかなり劣っていた。」

- ①文字の基本的なミスはないか(誤字脱字、仮名遣い、句読点など)?字は丁寧に書く。採点官も人間だ。汚い字は読む気が…
- ②訳文を読むだけで何を言っているのかよく分かる**自然な日本語**であるかどうか?→分からなければ間違い!
- ③「訳し漏れ」はないかどうか?一応文になっているか?
- ④複数の解釈ができるようなあいまいな日本語になっていないかどうか?特に修飾関係は明確に!
- ⑤<直前文の訳→答案訳→直後文の訳>をワンセットで検討

要検討